

令和6年度第2回
関東学生ホッケー連盟役員会議事録

日時：令和6年6月17日（月）

時間：19時30分～21時

場所：オンラインにて開催

出席者：一川邦彦、寺本祐治（副会長）、塩野谷住雄、菅野芳哉（以上監事）、久我晃広（理事長）、萬納宏俊、成田健一（以上副理事長）、宮澤哲郎（事務局長）、臼井伸一、西澤英一郎、三澤孝康、下平歩実、近藤聡史、石田英司（以上常任理事）、渡邊道彦（臼井常任理事の後任予定として参加）、西浦大道（学連委員長）、榎本健吾（学連副委員長）、中島はる希（表彰委員長）、秦野峻輔（競技委員長）、本間陽希（審判委員長）、伊藤拓朗（広報委員長）、矢吹奈緒（財務委員長）、堀井綾乃（書記）、横山花音（学生役員）、潮崎一徳（慶応男子副学連）

古屋会長が欠席のため、一川副会長が代行して開催を宣言。

【審議事項】

1. インカレ準備について

①インカレ実行委員会立ち上げ、インカレ運用組織図、実施要項案について宮澤事務局長より説明があった。運営組織案は以下の通りである。

運営委員長 一川邦彦 副運営委員長 久我晃広 寺本祐治

実行委員長 西浦大道 副実行委員長 秦野峻輔 榎本健吾 中島はる希

運営委員 関東学連 社会人常任理事 学連役員

・インカレ運営主体は学生であり、各自が工程表に基づいて対応する必要があることを確認した。また不明点は昨年の担当に確認することを徹底した。

・西澤常任理事より、今年のインカレTDは西澤常任理事が務める旨の、報告があった。

②インカレ予算案について萬納副理事長より説明があった。

以上、実施要項案、インカレ予算案については6/19日学連常務理事会で審議となるが、関東学連として上記案を承認した。

③工程表について西浦委員長より説明があった。

・石田常任理事より、支出を減らすことも大事だが、収入を増やすべく対応したい。ご自身の仕事の関係先に新規広告を打診したいとの意見があった。

・寺本副会長より、インカレの観客数を増やすべく、対応する必要があるとの意見があった。関東学連加盟チームは、必ず観戦するように対応を検討してほしい。

2. 東西交流戦（男子・東日本代表チーム）の編成について榎本副委員長より説明があった。（本件については報告事項ではなく、追認にて承認を受ける事項であり）内容について承認した。

・監督選出（就任依頼）に際し、来年以降は春季リーグ監督主将会議で、一部男子5位・女子6位が監督就任いただく旨を、事前に周知徹底することを確認した。

【報告/連絡事項】

1. 大井メインピッチでのドアガラス破損事故について、宮澤事務局長より説明があった。

・再発防止として、大井メイン会場設営に際しピッチ入場口ドアガラス前には「1m高の防球フェンスを2枚設置する」～6/16大井メインでの2部試合では徹底されておらず、西浦委員長より改めて徹底するとの説明があった。

・事故報告について、各グラウンド管理者は学連委員長に報告を上げることを徹底する。学連委員長は速やかに社会人役員に展開すること（事故報告については、本件のような器物破損のほか、救急車を呼ぶような大きな怪我也対象とし、情報共有を徹底する）。

・また、各チームに対し「スポーツ傷害保険に加入しているか」「同保険に個人賠償責任保険が付帯されているか」で再度確認を促すこととした。

2. 春季リーグの反省事項などについて西浦委員長より説明があった。

・春季リーグは6/23入れ替え戦を残しているが、現時点での反省事項等の説明があった。マイホッケーへのジャッジシート提出遅延などについて、連絡なく遅延した場合は、当該担当チームに賞罰規定を検討したいとの話があったが、各チームの状況等も確認し、検討を進めることとした。

・中島表彰委員長より、「女子2部表彰式でGK賞の盾の破損を発見、後日修理に出す」との説明があった。

3. 菅野監事より、各委員間でのメールについて監事に共有ができていない状況との指摘があった。協議の結果、各委員会での協議内容を記録として残し、監事はじめ社会人役員・学生役員に共有すべく務めることとした。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 西浦大道